

しんさかいがわはし
新境川橋

[概要]

本橋梁は、熊本県玉名市北部の丸山に源を発し、玉名平野を貫流し有明海に注ぐ流域面積 11.8km²、流路延長 5.1km の二級河川である境川の河川改修に伴う架け替え工事として計画されたものである。

本橋梁は、地域の基幹道路となる国道 208 号と境川の交差点となり、河川改修によって、洪水による浸水被害の軽減、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持等の効果が期待されている。

発注者：国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 殿
工事名：新境川橋上部工工事
引渡場所：熊本県玉名市中地先

[仕様]

橋長：21.300 m
幅員：18.596 m
鋼重：121.412 t
鋼種：SS400, SM400, SM490Y
橋梁形式：鋼単純鋼床版桁橋
架設工法：クレーン架設工法

[特記]

- 平成 29 年度九州地方整備局国土交通行政功労者表彰において九州地方整備局長表彰「優良施工業者（工事部門）」を受賞



竣工写真

とくますこうかきょう
徳益高架橋 (P36-P39)

[概要]

本橋梁は、国土交通省により整備される有明海沿岸道路（起点：福岡県大牟田市～終点：佐賀県鹿島市、総延長約 55km）のうち、福岡県内の大川バイパス（延長 10km）の一部である。

本区間のうち、徳益 IC～柳川西 IC 間（延長 4.5km）は、平成 29 年度の開通が予定されており、開通後は、大牟田市、みやま市、柳川市、大川市の 4 市が無料の高速道路で連結されるとともに、三池港や九州佐賀国際空港とのリンクにより、有明海沿岸地域における陸海空の広域交通ネットワーク形成を担い、沿線地域の発展に寄与することが期待されている。

発注者：国土交通省 九州地方整備局 殿
工事名：福岡 208 号 徳益高架橋上部工 (P36-P39) 工事
引渡場所：福岡県柳川市大和町徳益

[仕様]

橋長：313.500 m
幅員：10.150 m
鋼重：1624.387 t
鋼種：SMA400W, SMA490W, SMA570W
橋梁形式：鋼 3 径間連続鋼床版桁橋
架設工法：送り出し架設工法＋ベント併用クレーン架設工法

[特記]

- 平成 29 年度福岡国道事務所国土交通行政功労者表彰において福岡国道事務所長表彰「優良施工業者」を受賞
- 受注形態：三井・名村 JV



竣工写真